

防災



「防災気象情報」が5月29日から変更され、警戒レベルごとの行動がより分かりやすくなりました。自分と家族の命を守るため、自ら避難の判断を。出水期には、最新の確かな情報を確認しましょう。

〈赤池地区〉

- 1 コスモス
コミュニティ
センター
- 2 上野小学校
- 3 赤池中学校
- 4 大浦隣保館

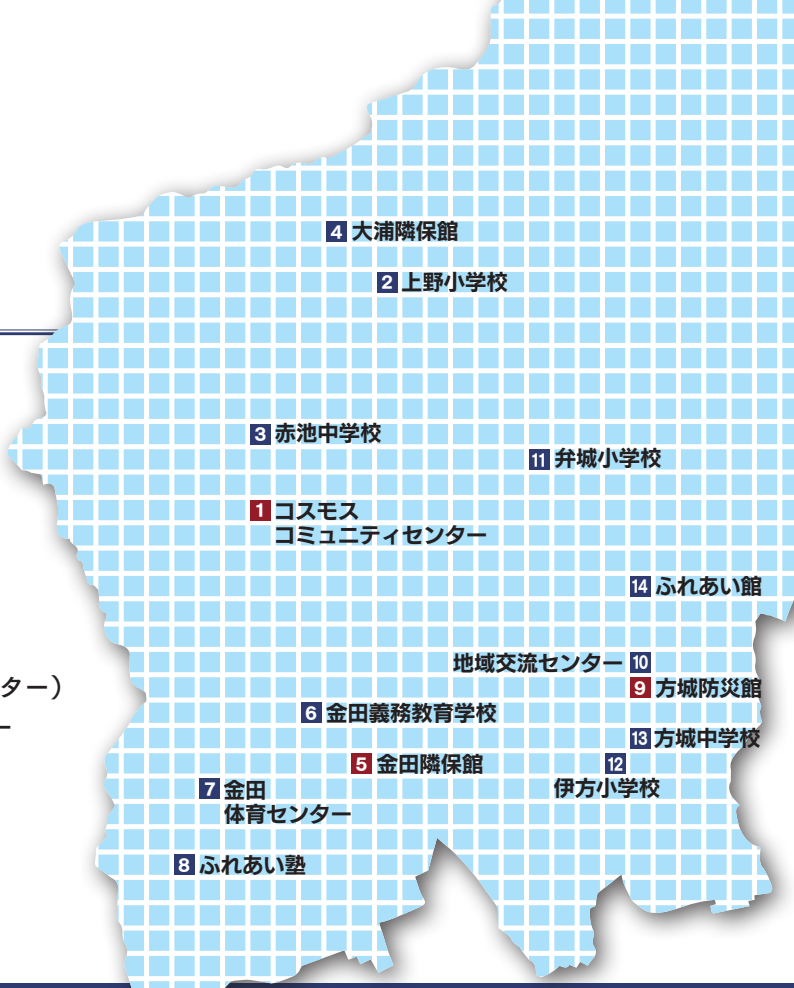
〈金田地区〉

- 5 金田隣保館
- 6 金田義務教育学校
- 7 金田体育センター
- 8 ふれあい塾

〈方城地区〉

- 9 方城防災館
(旧方城児童センター)
- 10 地域交流センター
- 11 弁城小学校
- 12 伊方小学校
- 13 方城中学校
- 14 ふれあい館

地震の際の避難所は11ページに掲載



POINT 1 近くの避難所を知っていますか？

近くの避難所を確認し、災害の恐れがある場合は、すぐ対応できるようにしましょう。また、夜間の移動は危険を伴うため、日没までに避難を。避難所は臨時的な施設のため十分な環境が整いません。そのため、飲食物や衛生用品、常備品などは事前に準備し、避難所へ持参しましょう。



■自主避難所

避難勧告や避難指示などが発令される前に自分の判断で避難をする場合、住民が一時的に避難先とした施設。



■指定避難所

災害の危険性があり、避難した住民等を災害の危険性が無くなるまでに必要な間滞在させ、または災害により家に戻れなくなった住民等を一時的に居住する施設。



POINT 2 防災気象情報が変わりました。 レベル 3・4 で避難を！

警戒レベル	避難情報等	とるべき行動
5	特別警報 (大雨、氾濫、土砂災害)	命の危険、直ちに安全確保！
4	危険警報 (大雨、氾濫、土砂災害)	危険な場所から全員避難
3	警報 (大雨、氾濫、土砂災害)	避難に時間を要する人は 早めに避難
2	注意報 (大雨、氾濫、土砂災害)	自らの避難行動を確認
1	早期注意情報	災害への心構えを高める

■警報・注意報の情報名に「レベル」が付きまして

例えば従来の「大雨警報」は「レベル3大雨警報」に変更。異なる災害でも「レベル3・4で避難」とわかりやすく表示。

■5つのレベルの情報名を整理

危険度がわかりやすいよう、災害ごとの情報名が整理されました。例えば「土砂災害警戒情報」は「レベル4土砂災害危険警報」となり、河川氾濫に関する特別警報として「レベル5氾濫特別警報」が新設されました。

■「気象防災速報」に注意！

線状降水帯による大雨など極端な現象を速報的に伝える場合「気象防災速報」として発信されるようになりました。

福智町役場 防災管財課 防災危機管理係 ☎ 0947-22-7771